

2025年4月22日
株式会社プライムアシスタンス

【全国初】視覚障害者向け遠隔サポートサービス「アイコサポート」の 「包括加入プラン」が神奈川県厚木市で採用されました

株式会社プライムアシスタンス（代表取締役社長：大倉 岳、以下「プライムアシスタンス」）が提供する、視覚障害者向け遠隔サポートシステム「アイコサポート」の「包括加入プラン」が全国で初めて神奈川県厚木市で採用されました。本制度により、神奈川県厚木市の視覚障害者に対して、利用者の費用負担や利用地域の制限なく、「アイコサポート」の提供が可能です。プライムアシスタンスは「アイコサポート」の「包括加入プラン」を通じて、自治体の制度設計に柔軟に対応しながら「福祉の充実」による住みやすいまちづくりを支援していきます。

1. 背景

プライムアシスタンスは、車や住まいのトラブルなど、世の中のあらゆるお困りごとからお客さまをアシストするためのサービスを広く展開しています。2021年12月には視覚障害者の社会参加促進や生活の質の向上などを目的に視覚障害者向けの遠隔支援サービス「アイコサポート」の提供を開始しました。視覚障害者は、視覚情報が限られるため、買い物や移動など様々な日常場面で不自由を経験しています。さらに、多くの自治体では、視覚障害者向け外出支援「同行援護」におけるガイドの不足や事前予約が必要といった課題があります。

2. 「アイコサポート」の概要

視覚障害者が持つスマートフォンの映像を通じて、専門のオペレーターが視覚情報を提供するサービスです。位置情報と映像をもとに遠隔地にいるオペレーターがご案内します。安心してご利用いただくため、コンタクトセンターは厳格な個人情報管理のもとで運営され、専門の研修を受けたオペレーターが対応します。タイムリーに視覚情報を提供することにより、生活面での利便性を高め、視覚障害者がいつでも気軽に安心して行動できることを目指します。

詳細は、アイコサポートのウェブサイトをご覧ください。<https://eyecosupport.prime-as.co.jp/>

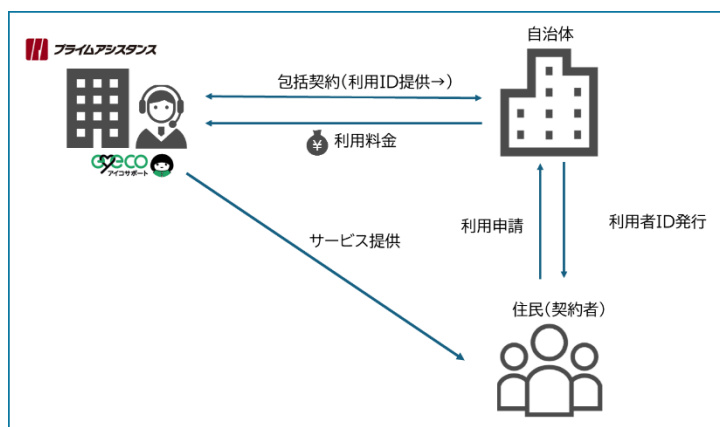


3. 厚木市視覚障害者向け遠隔サポートシステム「アイコサポート」の概要

- (1) 導入目的：障害者意思疎通支援事業として「福祉の充実」による住みやすいまちの実現
- (2) 利用対象者：厚木市内在住の18歳以上の視覚障害者（身体障害者手帳所持者に限る）
- (3) システム利用可能エリア：日本全国
- (4) システム利用時間：午前9時から午後9時まで（土日祝日を含む）
- (5) 一人当たりの利用時間上限：2時間/月

4. 「包括加入プラン」の概要

自治体とプライムアシスタンスが包括契約を締結し、自治体が「アイコサポート」の利用者IDを一括購入するプランです。包括加入プランは自治体が住民に直接利用者IDを発行するため、迅速かつ均質なサービスを提供できます。また、柔軟な制度設計が可能であり、誰もが安心して生活できるまちづくりの実現の一助となります。



5. 今後について

プライムアシスタンスは、「アイコサポート」の提供を通じて、視覚情報へのアクセスをサポートすることで、視覚障害者の行動範囲や選択肢の拡大、就労などの社会参加促進や生活の質の向上の実現を目指していきます。また、幸せで豊かな社会・人生の実現に向けた一番頼れるパートナーとして、一人ひとりのさまざまなリスクや身体・生活の不安に、共に向き合い、共に歩み、支え続けることで、「“安心・安全・健康” であふれる未来」の実現を目指します。

●本取組みで主に貢献できるSDGs目標

プライムアシスタンスでは、本業として社会課題に向き合い、「最上級のサービス」で世の中のあらゆるお困りごとからお客さまをアシストすることにより、SDGs（持続可能な開発目標）達成への貢献を目指しています。	主に貢献できるSDGsの目標			